



ISO/IEC27001 情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) 構築支援

企業のIT化が進み、「保有する情報資産を有効に活用すること」がひとつのキーワードとなっている現在において、ひとたび情報漏えいやシステム障害などの問題が発生すると、企業経営を揺るがす問題に発展する可能性が高くなっています。こうした中で、組織的に情報セキュリティを推進するためのマネジメントシステムの整備が求められています。

① 社内体制整備のメリット

お悩み

情報セキュリティの体制構築にお悩みはありませんか？

機密情報・営業秘密の保護は適切に行われていますか？

万が一情報漏えいを起こしてしまった場合の対応手順はありますか？

体制整備のメリット

- レピュテーションやブランド価値の向上
- 取引先からの信頼や高評価の獲得
- 経営マネジメントや従業員のモラル向上

ISO27001は、情報セキュリティレベルの向上を目的として、自社のリスクを考慮しつつ、より効果的に情報資産を管理するための情報セキュリティマネジメントシステム (Information Security Management System : ISMS) の国際標準規格です。

ISO27001を取得することで、情報セキュリティレベルの向上に加え、外部審査による実効性の確保、法令遵守・コンプライアンス体制の強化、従業員の意識向上といった効果が期待できます。

ステータスシンボル確立
-企業姿勢をPR-

ISO27001は、情報資産管理を重視した経営に与えられるグローバル・スタンダードです。取引先・消費者などステークホルダーから認知を得られるステータス・シンボルです。

経営マネジメントと
従業員モラルの向上

第三者（外部）審査により経営マネジメントと従業員モラルの向上が望めます。さらにセキュリティ対策のハード面・職場環境の整備により企業のイメージアップにもつながります。

法規制に対応

客観的で厳格な「第三者（外部）審査」により、法規制に対応した漏れない万全な対策が可能になります。

法人マーケット
-取引先拡大-

今後、取引先や発注先の選定の際に「ISO27001」取得を基準に考慮する企業・地方自治体があることから、ISO27001認証取得によって取引拡大が期待できます。

● 当社のコンサルティングサービスにより確かな体制整備を支援します

SOMPOリスクマネジメントでは、ISMS認証取得に必要な体制構築支援、運用支援、内部監査支援まで、一貫したコンサルティング・サービスにより、実効性の高い情報セキュリティへの取り組みを支援します。

認証取得コンサルティング



STEP 1 : 基本方針の策定

何を実現するために情報セキュリティに取り組むのか、対象とする事業の範囲や推進役はどの部門かなど、目的、適用範囲、推進組織（プロジェクト編成）を明確にします。

STEP 2 : リスク分析

組織における事業的影響を多角的視点から分析し、十分なセキュリティレベルに欠かせない経営資源（ヒト、モノ、カネ、情報）の洗い出しを行い、リスクを評価し、対策を検討します。
ご要望に応じてISO27127（ISO/ISE27002に基づくクラウドサービスのための情報セキュリティ管理策の実践の規範）の内容を追加します。

STEP 3 : ISMS構築

リスク分析で洗い出したリスクごとに、費用対効果を踏まえてリスクを軽減させる対策、代替させる対策などの具体策を立案し、ISMSを構築します。

STEP 4 : ISMS導入・運用

構築したISMSに基づき、従業員への周知徹底（教育）、内部監査、マネジメントレビューを行い、ISMSを運用します。

STEP 5 : 審査

ISO27001の審査に向けた準備や審査後の対応を支援します。

3 コンサルティングの種別

●フルコンサルティング

マネジメントシステム構築のため、月1～2回の訪問コンサルティングをベースに、準備・作業開始から認定取得までフルサポートいたします。また、電子メールなどにより、お問い合わせにお応えします。

●スポット・コンサルティング

「内部監査研修」などの各フェーズ単位でのスポット・コンサルティングにも対応いたします。
また、セミナー・勉強会などへの講師派遣も行っており、社員の皆さまのリテラシー向上や顧客向けのサービスとしてご活用いただけます。
貴社のご要望に応じ、コンサルティングを設計いたしますのでお気軽にご相談ください。